

新名寄市総合計画(第1次)  
前期計画点検シート  
【保健医療福祉部会資料】

基本目標 安心して健やかに暮らせるまちづくり

- Ⅱ－1 健康の保持増進・・・ P 1 【担当：保健センター】
- Ⅱ－2 地域医療の充実・・・ P 3 【担当：市立総合病院事務部】  
・・・ P 4 【担当：風連国民健康保険診療所】
- Ⅱ－3 子育て支援の推進・・・ P 5 【担当：こども未来課】
- Ⅱ－4 地域福祉の推進・・・ P 6 【担当：社会福祉課】
- Ⅱ－5 高齢者福祉の充実・・・ P 7 【担当：高齢介護課】  
・・・ P 9 【担当：社会福祉事業団（名寄）】  
・・・ P 10 【担当：社会福祉事業団（風連）】
- Ⅱ－6 障がい者福祉の推進・・・ P 11 【担当：社会福祉課】
- Ⅱ－7 国民健康保険・・・ P 13 【担当：市民課】

## 総合計画前期計画点検シート

専門部会名 保健医療福祉部会 担当部局名 保健センター

<b>基本目標</b>	安心して健やかに暮せるまちづくり	
<b>主要施策名</b>	健康の保持増進	
<b>施策の基本的な考え方</b>  <small>(総計記載事項を要約して記入してください。)</small>	<p>健康増進計画「健康なよろ21」に基づき「自分の健康は自分で守る」という健康意識を高め、市民とともに効果的な健康づくり、生活習慣病予防を推進していきます。</p> <p>また、子どもが健やかに生まれ育ち、安心して子育てができるよう、妊娠期から一貫した母子保健事業及び感染症予防の推進を図っていきます。</p>	
<b>前期計画の取組状況</b>	<p><b>1 健康づくりの推進</b>：生活習慣病を予防するために、がん検診や特定健診の充実を図り、生活習慣を振り返り、個々にあった健康づくりができるよう努めています。</p> <p><b>2 母子保健事業の推進</b>：子どもの健やかな発達・発育を支援するとともに、子育て情報の提供、各教室・相談の実施、親同士の交流の場を設けるなど、虐待防止も含めた子育て支援の充実に努めています。</p> <p><b>3 感染症予防の推進</b>：感染症予防に関する正しい知識の普及啓発に努めています。さらに、これまでの乳幼児期の定期予防接種、高齢者のインフルエンザや肺炎球菌ワクチンの予防接種費用の一部助成に加え、新たに、子宮頸がん等ワクチン接種事業を導入し、対象者に対し全額助成のもと感染症予防対策を積極的に努めています。</p>	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	別紙のとおり	別紙のとおり
<b>前期計画の成果と課題</b>	<p>乳幼児から高齢者までの生涯を通じた保健対策として、子どもの健やかな発達・発育支援、さらに、疾病予防や早期発見を目的に、健康診査、健康相談、健康教育、訪問指導などを実施し、市民の健康づくりに取り組んでいます。</p> <p>また、生活習慣病は年々増加し社会的にも大きな課題となっていますが、高齢とともに介護を要する原因となることから、早い段階から生活習慣の見直しや改善に向けた予防対策を推進していく必要があります。</p> <p>平成23年5月に、風連地区における健康づくり活動拠点として、「ふうれん健康センター」が開設します。</p>	
<b>後期計画の考え方</b> <small>(前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)</small>	<p>健康づくり推進に向け、その基本的な考えとなります健康増進計画「健康なよろ21」計画の見直しを図っていきます。その中では、特に、重点課題として生活習慣病予防対策が求められていることから、健診事業を含めた積極的な対策づくりが課題となります。</p> <p>また、ふうれん健康センターの開設に伴い、施設の有効活用を図り、健康づくり、介護予防の観点から一体的に事業の推進に取り組んでいく必要があります。</p>	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

## 別紙 前期計画の事業実績

(単位 千円)

	前期事業（当初）平成19年度～平成23年度	当初	実績
	個別事業名	事業費	事業費
1	健康診査	80,000	16,816
2	健康（栄養）相談・健康教室	2,950	21,715
3	がん検診	125,000	136,480
4	健康づくりチャレンジデー・健康まつり	9,600	9,740
5	保健推進委員・食生活改善推進員の育成	5,095	4,241
6	機能訓練	63,000	58,589
7	母子健康手帳の交付・妊婦一般健康診査・お父さんお母さん教室	22,100	71,879
8	子育て自主サークルの育成・支援	1,050	8,197
9	乳幼児健診・健診事後相談・乳幼児相談	15,550	16,149
10	結核・エキノコックス症検診	2,700	879
11	高齢者等予防接種	26,275	35,949
12	乳幼児定期予防接種	58,550	84,096
13	こんにちは赤ちゃん事業	0	12,293
14	保健センター整備事業	0	18,157
15	総合検診健康管理システム	0	9,975
16	子宮頸がん等ワクチン接種費用助成事業	0	54,180
17	ふうれん健康センター備品整備事業	0	8,000

## 総合計画前期計画点検シート

専門部会名 保健医療福祉部会 担当部局名 市立総合病院事務局

<b>基本目標</b>	安心して健やかに暮らせるまちづくり	
<b>主要施策名</b>	地域医療の充実	
<b>施策の基本的な考え方</b>	<p>◆地域医療充実のため、現有の医療資源を最大限に活用する必要があるので、プライマリケアを担う開業医と急性期医療を担う市立病院が機能の分担と病診連携を推進します。</p> <p>◆名寄市第4期高齢者保健医療福祉計画に掲げられている「プライマリケアの推進」「在宅医療・終末期医療の推進」「救急医療体制」の整備を推進します。</p>	
<b>前期計画の取組状況</b>	<p>1. 地域医療機関相互の連携強化 上川北部病診連携協議会で、医師間の協議や施設間の患者紹介状況を確認しながら連携に向けた取組を行っています。</p> <p>2. 診療基盤と経営基盤の強化 医療スタッフ確保に努力し、必要とされる診療科の維持に全力を挙げています。設備においても、救急外来・ICU病棟の増改築を実施し、急性期医療への対応を充実させてきました。</p>	
	<b>主な前期事業（当初）</b>	<b>主な前期事業（実績）</b>
◇前期事業 ◆前期・後期事業 □追加事業	<p>◇救急外来・ICU病棟増改築事業 600,000</p> <p>◇救急外来・ICU病棟増改築病床機器整備事業 100,000</p> <p>◆高度・一般医療機器の更新整備 750,000</p> <p>◆病室等既存施設の改善整備 62,500</p> <p>□電子システム整備事業 0</p>	<p>◇救急外来・ICU病棟増改築 1,079,086</p> <p>◇救急外来・ICU病棟増改築病床機器整備事業 0</p> <p>◆高度・一般医療機器の更新整備 722,238</p> <p>◆病室等既存施設の改善整備 49,301</p> <p>□電子システム整備事業 460,000</p>
<b>前期計画の成果と課題</b>	<p>市立病院では、初期医療から高度・救急医療まで安心して暮らすための地域医療の確保に努めるとともに、地方センター病院として、ICU病棟の新築、救急外来の増築や小児科の24時間診療などハード・ソフト両面の事業を展開し地域の医療ニーズに応えてきました。</p> <p>課題としては、計画事業のうち「包括的な保健医療ネットワークの構築」について、全体的なデザインが定まっていない点があげられます。</p>	
<b>後期計画の考え方</b>	<p>後期計画としていた「精神科病棟改築」については、1年前倒しして、H23年度において基本設計に着手することとしました。本年度北海道がとりまとめる「地域医療再生計画」の動向で状況も変化しますが、駐車場不足への対応や高度医療機器の更新などを含めた各種の施設整備を検討します。</p> <p>また、医療資源の有効活用のための「病病・病診連携」体制の構築、さらには追加事業として整備された電子システムを中心とした関連病院との診療情報ネットワークの構築、救命救急センターの整備などがあげられます。</p>	

## 総合計画前期計画点検シート

専門部会名 保健医療福祉 担当部局名 診療所

<b>基本目標</b>	Ⅱ 安心して健やかに暮らせるまちづくり	
<b>主要施策名</b>	<b>地域医療の充実</b>	
<b>施策の基本的な考え方</b>  (総計記載事項を要約して記入してください。)	地域密着型の一次医療を確保します。	
<b>前期計画の取組状況</b>	1) 診療報酬請求に必要な電子カルテシステム整備 2) 医療機器等の整備 3) 旧診療所の除却及び跡地整備	
	<b>主な前期事業（当初）</b>	<b>主な前期事業（実績）</b>
	1) 電子カルテ整備           0 千円 2) 医療機器等の整備       0 千円 3) 旧診療所の除却及び跡地整備 0 千円	1) 電子カルテ整備       6,581 千円 2) 医療機器等の整備   26,013 千円 3) 旧診療所の除却及び跡地整備 (予定) 40,000 千円
<b>前期計画の成果と課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電子カルテシステム導入に伴い請求事務の煩雑が緩和された。</li> <li>・ 医療機器等を整備したことにより、地域住民が安心して暮らせる、地域密着型の一次医療の確保が図られました。</li> </ul>	
<b>後期計画の考え方</b> (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください)		

## 総合計画前期計画点検シート

専門部会名 保健医療福祉部会 担当部局名 こども未来課

<b>基本目標</b>	安心して健やかに暮らせるまちづくり	
<b>主要施策名</b>	子育て支援の推進	
<b>施策の基本的な考え方</b> (総計記載事項を要約して記入してください。)	就業形態の多様化、女性の社会進出、国の制度の変化等で保育要望も多様化しています。安心して子育てができる環境を目指し様々な保育需要に対応できるよう施策の充実を図ります。 食育、児童虐待防止、ひとり親家庭については関係機関と連携を深め地域ぐるみで子どもを見守り、子どもを主体とした施策を推進します。 名寄市療育センターでの児童デイサービスと発達支援の充実を図ります。	
<b>前期計画の取組状況</b>	1 子育て支援施策の整備・拡充 子育て家庭の環境の変化により多様化する保育需要に対応し、安心して子育てができるように子どもを主体とした施策の充実を図り、地域ぐるみで子どもを守り育てる環境づくりに努めます。 2 障がい児福祉の充実 発達の遅れ、障がいのある児童と、その家族が身近な地域において、適切な相談・支援が受けられる体制づくりに努めます。	
	<b>主な前期事業（当初）</b>	<b>主な前期事業（実績）</b>
	子育て支援センター増設事業 45,800 千円 西保育所屋根改修事業 11,500 千円 認定こども園運営事業 0 千円	子育て支援センター増設事業 0 千円 西保育所屋根改修事業 12,064 千円 認定こども園運営事業 318,909 千円
<b>前期計画の成果と課題</b>	市内には親子が気軽に遊べる場所として3ヶ所の子育て支援センターを設置し、育児不安の相談、子育て家庭の交流などを通じて、子育て家庭を支援しています。また、子育て環境が大きく変化するなかで、平成21年4月認定こども園が開設され、幼保一元化の一翼を担っています。 障がい児福祉では適切な相談・支援が受けられる体制づくりに努め、児童虐待では要保護児童対策地域協議会を設置し、関係機関との連携を図りながら、虐待防止に努めています。今後は次世代育成支援後期行動計画に基づき安心して子育てができるよう、様々な保育ニーズへの対応と地域ぐるみで子どもを見守ることが求められています。	
<b>後期計画の考え方</b> (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	子育て支援センター増設事業については、後期計画で検討を行い、また、市立3保育所は築30年を経過し老朽化が進んでおり、改築及び統合による総合的な保育施設の整備が必要になっています。現在国では、新たな子育て支援体系を検討している「子ども・子育て新システム」について、認定こども園を含む幼保一体化における教育、保育の必要性などが議論されています。国の動向を的確に把握し研究、検討を行っていきます。	

## 総合計画前期計画点検シート

専門部会名 保健医療福祉部会 担当部局名 社会福祉課

<b>基本目標</b>	安心して健やかに暮らせるまちづくり	
<b>主要施策名</b>	地域福祉の推進	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	市民一人ひとりが互いに支え合う社会を目指すため、社会福祉協議会や民生委員児童委員、各種団体と協力し、支援に努めます。	
<b>前期計画の取組状況</b>	<p>地域での総合扶助、ボランティア活動等実践的な活動については、社会福祉協議会に対し運営補助金を交付するなど福祉活動の推進に努めています。</p> <p>また、H23 年度において、福祉の業務内容を記載した健康福祉部ガイドブックを市民に配布しながら啓蒙に努めていきます。</p> <p>低所得者や被保護者が自立した生活が営めるよう、自立更生の助長に努めています。</p> <p>地域で安心して暮らせる社会を、地域全体で支えていく仕組みづくりを策定すべく H22 年度においてアンケートを実施し、H23 年度策定に向け進めています。</p>	
	<b>主な前期事業（当初）</b>	<b>主な前期事業（実績）</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉ガイドブック作成事業 1,000 千円</li> <li>・町内会ネットワーク事業 10,310 千円</li> <li>・ボランティアのまちづくり事業 2,952 千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉ガイドブック作成事業 (H23 年度全戸配布予定) 50 千円</li> <li>・町内会ネットワーク事業 11,405 千円</li> <li>・ボランティアのまちづくり事業 (H18 年度事業終了) 3,099 千円</li> </ul>
<b>前期計画の成果と課題</b>	<p>誰もが安心して暮らせる社会を地域全体で支え合うため、行政と市民の協働による福祉のまちづくりを推進するため、社会福祉協議会と連携し地域福祉の充実に努めてきたところです。平成 23 年度には、地域福祉計画を策定し市民が地域で安心した生活が営めるよう事業の推進を図っていきます。</p> <p>また、生活基盤の弱い低所得者に対し、生活の安定と経済的自立に向け、関係機関と連携しながら就労をはじめ、各種制度の適切な運用に今後も努めていく必要があります。</p>	
<b>後期計画の考え方</b> (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	<p>住み慣れた地域で安心した生活を営むため、行政と町内会、民生委員、福祉団体等と連携し、福祉に取り組む体制づくりを確立するため名寄市福祉計画と社会福祉協議会が策定する地域福祉実践計画に基づき、福祉のまちづくりに取り組んでいかなければなりません。</p>	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

## 総合計画前期計画点検シート

専門部会名 保健医療福祉部会

担当部局名 高齢介護課

<b>基本目標</b>	安心して健やかに暮らせるまちづくり	
<b>主要施策名</b>	高齢者福祉の充実	
<b>施策の基本的な考え方</b> (総計記載事項を要約して記入)	<p>できるだけ長く住み慣れた地域で安心して暮らせる環境を整備するため、高齢者の自立に向けた生きがい対策や生活支援事業を推進していきます。</p> <p>また、介護予防事業や高齢者の権利擁護事業など包括的に事業が進められるよう機関を設置し、介護保険事業計画に基づいた整備を進めます。</p>	
<b>前期計画の取組状況</b>	<p><b>1. 高齢者の自立促進</b></p> <p>在宅の高齢者及びその家族に対し、自立した生活を確保するために生活支援や家族介護支援サービスを提供して、生活自立の質の確保に努めています。</p> <p>また、高齢者の生きがい対策として自らの豊富な経験や知識を生かし、健康づくりや生涯学習活動に積極的に参加できるよう取り組んでいます。</p>	
	<p><b>2. 介護予防事業の推進</b></p> <p>平成 19 年度から包括支援センターを設置、専門職員を配置して虐待防止など高齢者の総合相談を実施しています。また、生活機能が低下している方々を把握し、その人に適した介護予防サービスを提供しています。</p>	
	<p><b>3. 介護保険サービスの充実</b></p> <p>第 3 期 (H18～H20)、第 4 期 (H21～23) 介護保険事業計画に基づき、適正な介護サービスの提供が図られています。介護保険料は道内の市に比較すると低額に抑えられ、平成 21 年度末の介護給付費準備基金は 187,594 千円となっています。</p>	
	<p><b>4. 施設整備の推進</b></p> <p>平成 21 年度に国の経済危機対策の一環で介護基盤緊急整備等特別対策が盛り込まれたことで、市内の事業者により 2 施設が平成 23 年度に設置されることになりました。本事業は第 5 期介護保険事業計画に影響することから、高齢者団体等への説明で一定の理解を得た中で、諮問機関である名寄市保健医療福祉推進協議会の判断をいただいて実施するものです。</p> <p>① 認知症対応型グループホーム 定員 18 名</p> <p>② 小規模ケアハウス 定員 29 名</p>	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	別紙のとおり	別紙のとおり
<b>前期計画の成果と課題</b>	<p>自立した生活を送れるよう、介護予防事業をはじめ個々に適した介護サービスを提供してきました。また、平成 19 年度から地域包括支援センターを設置し、一層充実した高齢者対策を進めております。</p> <p>今後も要介護者の増加が見込まれることから、サービスの充実は勿論のこと、入所介護を余儀なくされた方々のために施設整備も図らなければなりません。</p>	
<b>後期計画の考え方</b> (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項など記載。)	<p>高齢者福祉事業推進の根幹となる第 5 期 (H24～H26) 高齢者保健医療福祉計画・介護保険事業計画が平成 23 年度中に策定されますが、国の社会保障制度改革が大きく影響するため、その変更内容と当市の現状を比較検討しての作業となります。</p> <p>今後、要介護者の増加が予測され、現行のサービスを維持するだけでも多くの財源が必要になることから、利用者負担の見直しも視野に検討しなければなりません。</p> <p>合わせて、除雪サービスや高齢者の生きがい対策など、市単独事業においても増加する高齢者に公平なサービスを長期間にわたり提供できるよう条例、規則等の改定を含めた検討が必要です。</p>	



別紙 前期計画の事業実績

前期事業（当初） 平成19年度～23年度		前期事業（実績見込み）	
個別事業名	事業費	個別事業名	事業費
高齢者事業団運営助成事業 （高齢者事業センター補助）	22,505	同 左	18,212
除雪サービス事業	62,750	同 左	44,900
外出支援サービス事業	20,235	同 左	17,424
自立支援デイサービス事業	60,000	同 左	36,565
寝具洗濯乾燥消毒サービス事業	250	同 左	119
配食サービス事業	11,000	同 左	4,963
高齢者食生活改善事業	790	同 左	790
生活管理指導員派遣事業（ヘルパー派遣事業）	6,000	同 左	3,172
自立支援ショートステイ事業	3,065	同 左	589
家族介護者交流事業	685	同 左	684
家族介護慰労事業	500	同 左	200
家族介護用品支給事業	5,625	同 左	3,244
高齢者生きがい対策事業（老人クラブ助成）	15,900	同 左	16,672
敬老事業	34,750	同 左	37,470
福祉バス運行事業（福祉関係団体活動推進補助金）	7,500	同 左	7,983
高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	8,620	同 左	5,346
風連爽風会運営支援事業	105,570	同 左	106,140
生活援助員派遣事業（シルバーハウジング）	30,450	同 左	28,642
高齢者等住宅整備資金貸付事業	43,000	同 左	44,640
	0	介護基盤緊急整備等特別対策事業	166,170
地域包括支援センター事業	53,035	同 左	335,522
特定高齢者把握事業	1,500	同 左	1,985
	0	介護予防マネジメント事業	49,703
通所型介護予防事業	6,790	同 左	45,870
	0	訪問型介護予防事業	8,148
地域介護予防活動支援事業	505	同 左	112
権利擁護事業	400	同 左	403
地域包括支援センター対応システム導入	12,750	同 左	11,976
高齢者災害時要援護者把握事業	0	同 左	0

## 総合計画前期計画点検シート

専門部会名 保健医療福祉部会 担当部局名 社会福祉事業団(名寄)

<b>基本目標</b>	安心して健やかに暮らせるまちづくり	
<b>主要施策名</b>	高齢者福祉の充実	
<b>施策の基本的な考え方</b> (総計記載事項を要約して記入)	<p>できるだけ長く住み慣れた地域で安心して暮らせる環境を整備するため、高齢者の自立に向けた生きがい対策や生活支援事業を推進していきます。</p> <p>また、介護予防事業や高齢者の権利擁護事業など包括的に事業が進められるよう機関を設置し、介護保険事業計画に基づいた整備を進めます。</p>	
<b>前期計画の取組状況</b>	<b>施設整備の推進</b> 1 車輜更新事業 平成 21 年度に「清峰園」で使用している送迎用ワゴン車を更新しました。 2 備品更新事業 平成 22 年度に「清峰園」にある構内 PHS の一部を更新しました。また、地上デジタル放送の変更に伴い清峰園のテレビの入れ替えを行いました。 3 災害時の際に現状の開口ではベッドの搬出が難しいため、非常口の拡張及び断熱工事を施しました。	
	<b>主な前期事業（当初）</b>	<b>主な前期事業（実績）</b>
	特別養護老人ホーム「清峰園」 車輜更新事業 7,000 備品更新事業 0 施設建物整備改修事業 0	車輜更新事業 4,449 備品更新事業 3,693 施設建物整備改修事業 11,288
<b>前期計画の成果と課題</b>	<p>建築年数が増すごとに老朽化が進み不良箇所が出現しています。入所者、利用者が安心して利用できる施設を維持し、延命を図り加えて経費を削減していくことが必要です。計画的な修繕と日頃の点検活動が入所者等の安心・安全を保障することは言うまでもありません。傷み故障した場合、早期に改善することができましたし、計画的な車輜の更新も行えました。</p> <p>また、地デジへの対応など時代の変遷にも素早く対応できました。</p>	
<b>後期計画の考え方</b> (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載)	<p>後期計画では、建築年度から益々修繕箇所が増加するものと考えられます。機器類、車輜等においても耐用年数が迫ってきているものも多数あります。入所者、利用者に不便を掛けることなく「更新」「整備」「改修」を図っていかなければなりません。</p>	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

## 総合計画前期計画点検シート

専門部会名 保健医療福祉部会 担当部局名 社会福祉事業団(風連)

基本目標	安心して健やかに暮らせるまちづくり	
主要施策名	高齢者福祉の充実	
施策の基本的な考え方	住み慣れた地域で自立した生活が継続できるよう、在宅サービスに重点を置いた環境づくりを推進していきます。	
前期計画の取組状況	1) 入所者の輸送介護に係る生活環境が改善された。 2) 洗濯能力が高まることにより認知度の高い入所者の汚物処理が進み、部屋干しが無くなるなどの改善が図られた。 3) 給水管の点検で流水が確保されたため、水道料が安くなってきた。 4) 個人浴槽へ取り替えたため、沈み込みなどの入浴事故が防止されたことと、介護員の労力が軽減された。 5) 新しいテレビが入ったことにより、入所者の顔に笑顔が戻ってきた。 6) 福祉事業団内の機器が統一されたことにより入所者の情報も統一され、相互の連携が図られた。	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	リフト付ワゴン車更新事業 1台    4,000千円 洗濯機等更新事業 4台    6,760千円 給水管等洗浄改修事業 一式    8,000千円 浴室改修事業 一式    6,400千円	リフト付ワゴン車更新事業 1台    4,488千円 洗濯機等更新事業 4台    6,069千円 給水管等洗浄改修事業 一式    3,234千円 浴室改修事業 一式    26,513千円 居室等テレビ更新事業 44台    3,140千円 イントラネット整備事業 一式    23,127千円
前期計画の成果と課題	当施設は建設後から24年が経過しているため、備品等は更新され入所者の生活環境は改善されたものの、施設的にはナースコールや外壁が傷んだり厨房の狭隘などが目立ち、入所者の安心安全を考慮すると、不安が残る。	
後期計画の考え方 （前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。）	施設的には未だ対応できるが、ユニット形式など、現在の介護環境を考えると、建て替えを含み施設そのものの更新などを考える必要がある。 施設現場は、施設全体の更新は巨額を要するため、東棟分だけをユニット化し、構造もRCから木造に切り替えることで単価も抑えることが出来るので、補助金を期待しないなどの一考を要する。	

## 総合計画前期計画点検シート

専門部会名 保健医療福祉部会 担当部局名 社会福祉課

<b>基本目標</b>	安心して健やかに暮らせるまちづくり	
<b>主要施策名</b>	障がい者福祉の推進	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	ノーマライゼーションとリハビリテーションを基本理念とし、障がい者本人が福祉サービスを選択できる総合的支援を「名寄市障がい者福祉計画」及び「名寄市障がい者福祉実施計画」に基づき、必要量を見込み安心した生活を営めるよう盛り込みます。	
<b>前期計画の取組状況</b>	<p>1 ノーマライゼーション思想の普及</p> <p style="padding-left: 20px;">障がいのある人もない人も同じ生活を営み、活動する社会を目指す「ノーマライゼーション」の理念や障がい者に対する理解を深めてもらおうと毎年7月に「ふれあい広場」を開催しています。</p> <p>2 福祉サービスの充実</p> <p style="padding-left: 20px;">1) 住み慣れた地域で生活が営めるよう、本人・家族からの相談について、各関係機関、事業所と連携し、障がい者自身に見合ったサービスが提供できる体制づくりに努めています。</p> <p style="padding-left: 20px;">2) 地域生活への移行を希望する障がい者に対し、グループホーム・ケアホームの基盤整備を進め、日常生活における生活訓練の場を通し、社会参加の促進が図られています。</p> <p style="padding-left: 20px;">3) 地域で生活している障がい者の日常生活の支援や相談を通し、自立に向けた活動の機会、地域交流の促進、日中活動の場の確保するため地域活動支援センターの運営に支援し、障がい者からの相談に努めています。</p> <p style="padding-left: 20px;">4) 発達障がい児・者の社会参加を支援するため、関係部署・機関と連携し、対応に努めています。</p> <p>3 就労支援の充実</p> <p style="padding-left: 20px;">なよろ地方職親会やハローワーク等と連携し、障がい者に対する理解を深めてもらうための情報交換の場を通じ雇用の促進に努めています。</p> <p>4 生活環境等整備の充実</p> <p style="padding-left: 20px;">市民が安心して生活できるようバリアフリー住宅が、民間の協力のもと普及されてつつあります。また、災害時における要援護者の避難時対応については、防災訓練を実施する等市民への啓蒙に取り組んでいます。</p> <p style="padding-left: 20px;">障がい者の生きがいくりの一環として市内で開催されるスポーツやイベントに参加できる機会が図られています。</p>	
	<b>主な前期事業（当初）</b>	<b>主な前期事業（実績）</b>
	グループホーム等の改修費補助 <p style="text-align: center;">3棟 7,500千円</p> 地域活動支援センター運営補助 <p style="text-align: center;">5年間 50,000千円</p>	グループホーム等の改修費補助 <p style="text-align: center;">2棟 4,196千円</p> 共生型グループホームの新設補助（新規） <p style="text-align: center;">1棟 3,600千円</p> 地域活動支援センター運営補助 <p style="text-align: center;">5年間 46,331千円</p>

<p>前期計画の成果 と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低所得者の経済的負担軽減を図るため、サービス利用時の負担が無料化されましたが、市においても23年度から移動や日中一時等のサービスを無料化する等の支援に取り組んでいきます。</li> <li>・障がい者が自立した生活を営むための生活訓練の場としてグループホームの基盤整備は計画どおり達成されておりますが、今後においても引き続き整備していく必要があります。</li> </ul>
<p>後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)</p>	<p>障がい者や家族が、気軽に安心してサービス等を利用することができるよう、相談の受け皿として、医療機関や保健所等のほか、市内には道から委嘱されていた相談員が配置されていましたが、23年度から市で委嘱することになり、さらに身近なところで悩みごと解決や効率よくサービスの提供につなげられるよう努めます。</p>

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

## 総合計画前期計画点検シート

専門部会名 保健医療福祉

担当部局名 市民課

<b>基本目標</b>	Ⅱ 安心して健やかに暮らせるまちづくり	
<b>主要施策名</b>	7 国民健康保険	
<b>施策の基本的な考え方</b>  (総計記載事項を要約して記入してください。)	市民の健康に対する意識の向上を目指して、保健事業の充実を図るとともに、国民健康保険事業の長期安定運営と健全財政の維持を基本に推進していきます。	
<b>前期計画の取組状況</b>	財政健全化のため、保険税の適正な負担と収納率の向上に努め、制度の改善と国庫負担の拡充・強化を関係機関に要請します。また、予防を重視した健康づくりと健康管理を推進し、被保険者等の意識啓発に努めます。  さらに、在宅ケアを推進し、保健・福祉サービスの積極的な支援に努めます。	
	<b>主な前期事業（当初）</b>	<b>主な前期事業（実績）</b>
	なし	なし
<b>前期計画の成果と課題</b>	平成20年度の後期高齢者医療制度開始により、6,313世帯、11,596人だった加入者が4,687世帯、8,134人となりました。生活習慣病予防のための特定健康診査・特定健康診査も始まり、決算における実質収支の推移は、平成19年度が▲23,342千円、平成20年度▲7,153千円、平成21年度56,841千円となっています。  現在、都道府県が運営する広域化の議論が行われており、制度をめぐる環境はさらに変化する見込みです。	
<b>後期計画の考え方</b> (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください)	新たな高齢者医療をめぐる、保険者が都道府県単位になる広域化の議論が行われています。地域の受け皿となる市町村にどれだけの主体性、裁量があるのか、現時点では不明ですが、前期計画時と同じく、国民健康保険事業の長期安定運営を基本に推進していきます。	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。